

令和3年度 海南省立東海南中学校スクールプラン

学校教育目標

人権と人とのつながりを大切にし、  
自己の可能性を伸ばそうと努力し続ける生徒の育成

めざす生徒像

【海南省】

- ・かんがえる子
- ・いのちを大切に  
大切にする子
- ・なかまと助け合う子
- ・心も体もけんこうな子

【東海南中学校】

- ・人とのつながりを大切にする生徒
- ・目標を持ち、自ら努力し続ける生徒
- ・進んで挨拶や掃除をし、きまりを守る生徒
- ・学校や地域に進んで貢献しようとする生徒

- 【海南省学校教育方針】
- 1 確かな学力を育成する
  - 2 豊かな心や感受性を育む
  - 3 健康でたくましい心と体を育てる
  - 4 社会の一員としての自覚を育てる
  - 5 教育における重要課題の解決に取り組む
  - 6 学校運営を改善・充実させ教師としての資質・能力を高める

- 【保護者・地域の願い】
- ・勉強も部活も生き生きと前向きにがんばってほしい。
  - ・いじめがなく、安心して楽しく学校生活を送ってほしい。
  - ・学力向上と進路実現に向けて一生懸命がんばってほしい。
  - ・地域と積極的に交流できる生徒になってほしい。

- 【前年度学校評価】
- ・挨拶や掃除、規則を守るなどの習慣は定着しており、集団としての規律が守られている。
  - ・学力層の差が大きく、個に応じた基礎学力の補充が課題である。
  - ・学習、生徒指導共に、個に応じた柔軟な対応が必要である。
  - ・学びへの動機付けのため、キャリア教育の充実が必要である。
  - ・地域の活動やボランティア活動に積極的に参加する必要がある。

- 【生徒の実態】
- ・何事にも真面目に取り組み、挨拶や礼儀もしっかりできている。
  - ・学校行事や委員会活動は自治が進み、主体的に活動できている。
  - ・学習や部活に真面目に取り組むが情熱が表に出ない傾向がある。
  - ・自ら課題を設定し主体的に取り組むことを苦手とする傾向がある。
  - ・視野が狭く、内向きの進路意識が強い傾向がある。

【めざす教師像】

教育に情熱を傾け、高い向上心を持って学び続ける教師  
どの生徒にも愛情を注ぎ、温かく声かけができる教師  
高い専門性と指導力を持つ教師  
チームの一員として協力し支え合い高め合う教師

【研究主題】

わかる喜びと学力の向上を実感できる授業を目指して  
～読解力の育成と個に応じた支援を軸として～

確かな学力の向上

豊かな心の育成

健やかな体の育成

地域に開かれた学校

重点目標

- ◎授業力の向上
- ◎家庭学習習慣の確立
- ◎キャリア教育の充実
- 読解力の育成
- UDの視点と個に応じた支援システムの構築
- 努力を継続することの奨励

- ◎全員担任制による学級経営
- ◎「普段を誇れる東海南」による基盤づくり
- ◎アクティブステージ(学校で活躍する舞台)の創出
- 自治力を育む生徒会活動
- 道徳教育の重視

- ◎基本的生活習慣の確立
- ◎運動機会の拡大
- 学校体育の充実
- 健康・安全・食育教育の重視
- ゲームやSNSの使用についての啓発

- ◎三野上小中学校の連携強化
- ◎学校運営協議会のシステムの確立
- 地域行事への積極的な参加の推進
- 家庭・地域との連携

具体的な取組

- ▶わかる喜びと学力の向上を実感できる授業の研究
- ▶習熟度別・少人数授業、補習での個に応じた指導
- ▶ICTの積極的な活用
- ▶継続的で個に応じた家庭学習課題の工夫
- ▶進路選択や自己実現に向けた学習への動機付け
- ▶NIE活動、朝読書、英検の推奨

- ▶報・連・相・確の徹底
- ▶Q-U、いじめアンケートの実施
- ▶個々との面談の実施と声かけの徹底
- ▶当たり前のレベルを上げる
- ▶謙虚に聞く姿勢と適切な判断力の育成
- ▶生徒会活動や行事での活躍する舞台への後押し
- ▶一人一役、多様なリーダーの育成
- ▶全職員での道徳の授業研究

- ▶食事・睡眠などの健康観察簿によるチェック
- ▶部活動の充実
- ▶駅伝や部活の朝練習への参加
- ▶柔軟運動や体幹運動、長距離走の強化
- ▶主体性や協働を生かした体育の授業
- ▶昼のフッ化物洗口活動
- ▶ゲームやSNS利用等生徒会での規則作り

- ▶小中合同でのビブリオバトルとイングリッシュデイの実施
- ▶小中合同での読解力育成に向けての研究
- ▶地域の清掃活動等のボランティアへの参加
- ▶民生児童委員などの各種団体との協力
- ▶ななさと・中野上・南野上コミュニティとの連携

指標

- ▶県学習到達度調査正答率60%以上
- ▶教員全員が研究・公開授業を実施する。100%
- ▶毎日の宿題の提出率90%以上
- ▶1年間努力を続けた事一つ以上

- ▶学校が楽しい90%以上
- ▶いじめ解消率100%
- ▶道徳の研究・公開授業の実施各学年1人
- ▶学校に自分が活躍できる舞台がある90%

- ▶部活動に意欲的に参加した(生徒 90%)
- ▶虫菌発生率30%以下
- ▶スポーツテストE判定0%
- ▶三点固定の実施80%

- ▶三野上小中連携の取組を実践できた(教員90%)
- ▶地域行事に参加した(生徒70%)
- ▶中野上小との共同研究会年3回以上

- ①働き方改革の推進。先を見通した業務の効率化やノー残業デーの実施。
- ②行事や分掌の方針・計画など、「前年度通りに」ではなく、現状に合わせ改善する。
- ③新型コロナウイルス感染症への予防対策を徹底する。